

令和6年1月教育委員会定例会会議録

1 開会及び閉会に関する事項

- (1) 開催日時 令和6年1月30日(火)午後1時30分
- (2) 場 所 松田町役場4階 4B会議室
- (3) 開会時間 午後1時30分
- (4) 閉会時間 午後3時30分

2 出席及び欠席委員の氏名

- (1) 出席委員 浄泉和幸教育長、石川純一教育長職務代理者、宮田恭子委員、橋本整和委員、山岸香穂里委員
- (2) 欠席委員 なし

3 傍聴人

なし

4 委員及び傍聴人を除き会議場に出席した者の氏名

椎野晃一課長、堀谷恵子課長補佐、興石篤人学校教育係長、小野敏紀施設管理係長、遠藤雅典生涯学習係長、土屋盾二指導主事

5 会議録の確認及び署名人の指名

(1) 12月教育委員会定例会会議録の承認

浄泉教育長： 定例会会議録を承認することによろしいか。

委 員： 全員了承

(2) 会議録署名人の指名

興石係長： 橋本委員、山岸委員にお願いしたい。

浄泉教育長： 今回の会議録署名人としてよろしいか。

委 員： 全員了承

6 教育長の報告事項の要旨

浄泉教育長：「教育長の行政報告」の資料に基づき説明

松田小学校の視察件数について、給食費の改定について、卒業証書授与式について、令和6年度予算についてなど

椎野課長：「教育委員会予定表」の資料に基づき説明

7 議題及び議事の要旨

議事事項

日程1 議案第1号 松田町立小中学校給食費保護者負担額物価高騰対策補助金交付要綱について

興石係長：「資料4：松田町立小中学校給食費保護者負担額物価高騰対策補助金交付要綱について」の資料に基づき説明

提案理由は、現下の物価高騰の状況を踏まえ、町立小・中学校の給食費保護者負担額を補助することにより、物価高騰の影響を受ける子

育て世帯を経済的に支援するために提案するものである。3学期の給食費を補助するもので、交付対象者は小中学校の児童生徒であり、学校に直接補助を行う。

浄泉教育長： 意見がなければ、議案第1号は承認でよろしいか。

委員： 全員承認

日程2 議案第2号 松田町幼稚園給食費相当分保護者負担軽減給付金支給事業実施要綱について

輿石係長：「資料5：松田町幼稚園給食費相当分保護者負担軽減給付金支給事業実施要綱について」の資料に基づき説明

提案理由は、現下の物価高騰の状況を踏まえ、幼稚園の給食費相当分として給付金を支給することにより、物価高騰の影響を受ける子育て世帯を経済的に支援し、安心して子育てができる環境の充実を図るため提案するものである。制度の概要としては、給食費相当分として一人あたり1万円を給付金として支給するものである。交付対象者は園児の保護者であり、町立幼稚園以外の私立幼稚園などに通われているお子さんも対象となっている。また、保育園に通われているお子さんには子育て健康課で同じ制度設計のもと支給する予定である。財源は国の交付金を活用している。

浄泉教育長： 意見がなければ、議案第2号は承認でよろしいか。

委員： 全員承認

8 その他事項

(1) 令和5年度教育委員会点検・評価報告書(案)について

堀谷課長補佐：「資料6：令和5年度松田町教育委員会の活動報告について」に基づき説明

前回の定例教育委員会の中で、自己点検・評価表について確認いただき、ご意見を頂戴することとなっていた。

浄泉教育長： お気づきの点があればご意見を頂戴したい。

橋本委員： 22頁、教職員の研修、評価がBとなっているが、それに対して説明に関しての表現が、Bにしたコメントが抜けているようだが。他にもそのままではBにする必要がないような印象を受ける。

土屋指導主事： 小中連携教育を意識したという部分について、意識されてはいるが、年数回の実施にとどまっており、十分な成果が上がっているとは言い難い。また、初任者研修・中堅者研修が町ではなく、県の研修のみとなっている。来年度もう少し小中連携教育への意識を高めていくことを期待して今年度は「概ね」という意味でBで良いと判断をした。

橋本委員： 23頁、幼稚園教育については教職員の研修、評価がBとなっているが、それに対して説明に関しては、もう少し変更が必要かと考える。

土屋指導主事： 幼稚園教育に関して、幼稚園教諭のうち、中堅職員が少なく、新人職員が多い。期待を込めてという意味でもBでも良いと思われる。幼稚園教諭と話す機会もあり、自分たちの保育の方向性は見えているが、

実践という意味ではまだ十分ではないという自覚を持っている。若手教諭の指導力向上を期待してそのような評価となっている。

橋本委員： 26 頁、安全防災対策・教育の充実について、B評価に見合ったコメントが必要だと考える。

浄泉教育長： コメントを追加するで対応していく。

橋本委員： 28 頁、避難訓練の最後の行について、なお書き以降が少し唐突のように感じられる。文節の順番を前後した方が意味が通じると考える。

石川職務代理： 30 頁、旧校舎の解体について、他の表記と統一するために校名を入れておいた方が良いと思われる。

橋本委員： 32 頁、生涯スポーツ活動の推進について、コメントを読む限り、評価はBだが、実際はどうだったか。最下段も同様だと考えるが。

遠藤係長： 生涯スポーツ活動の推進はBでお願いしたい。文化施設等の整備・維持計画については、建物の老朽化は如何ともし難いところもあるが、公共施設個別管理計画に則って実施はしているので、A評価でお願いしたい。

浄泉教育長： その他、特に意見や質問がなければ、その他事項(1)については、よろしいか。

委員： 全員了承

(2) 令和6年度町立幼稚園学級編成について

興石係長：「資料7：令和6年度町立幼稚園園児数」の資料に基づき説明

1月30日現在の入園予定を含め、新年度の園編成については資料のとおりである。

浄泉教育長： 特に質問がなければ、その他事項(2)については、よろしいか。

委員： 全員了承

(3) コミュニティ・スクールについて

堀谷課長補佐：「資料8：第2回松田町コミュニティ・スクール導入推進委員会の開催についてほか」に基づき説明

第2回の推進委員会を2月19日(月)に開催予定である。教育委員代表として橋本委員にもご出席をお願いしている。当日は開催要項に基づき開催していく。

浄泉教育長： 今日お示した資料については、2月19日(月)の導入推進委員会において諮るため、変更が加わるかもしれないので承知をしておいて欲しい。

石川職務代理： 防犯ボランティアの部分は何を入れる予定なのか。

土屋指導主事： 写真をこれから撮影する予定である。

橋本委員： パンフレットは地域学校協働活動ボランティアを掘り起こす事が目的なのか。

浄泉教育長： そもそもコミュニティ・スクールとは何かを説明することと、コーディネーターがキーマンになるので、その掘り起こし。町民全体に向け、学校がコミュニティ・スクールを通じて変わっていくという事を

理解・啓発するためのものである。

宮田委員： それぞれの役割や繋がり、ボランティアの具体的な事例があるのでわかりやすいと思う。役割をかみ砕いて、シンプルに訴えかける方が良いのではないかな。

浄泉教育長： 写真についても工夫をして、活動を視覚的に訴えかけるようなものを利用するようにしていく。活動しながらコミュニティが出来ていくのも狙いの一つでもあると考える。

橋本委員： 担い手、人材育成が活動のひとつの目的でもあると考える。

浄泉教育長： 世代を超えた人材育成ができれば良いと考えている。何か気づいたことがあれば事務局までお願いしたい。他にご意見等がなければ、その他事項(3)についてはよろしいかな。

委員： 全員了承

(4) 松田中学校の大規模改修工事等について

小野係長： 現在、塗装は終了している。これから検査をし、検査終了後に足場を外す事になる。卒業式までには普通教室棟の足場を外し、記念写真を撮れるようにしたい。

浄泉教育長： 他に質問等がなければ、その他事項(4)についてはよろしいかな。

委員： 全員了承

(5) 今後の学校行事予定について

興石係長： 「資料9：令和5年度卒業証書授与式・修了証書授与式日程について」に基づき説明

浄泉教育長： 質問等がなければ、その他事項(5)についてはよろしいかな。

委員： 全員了承

(6) 生涯学習センター行事予定について

遠藤係長： 「資料10：令和6年度寺子屋まつだ、資料11：スポーツライミングまつだチャレンジカップチラシ」に基づき説明

寺子屋については、来年度登録料を千円頂くことを予定している。

浄泉教育長： 特に質問等がなければ、その他事項(6)については、よろしいかな。

委員： 全員了承

(7) 令和6年1月1日現在の児童・生徒・園児数等について

興石係長： 「資料12：令和6年1月1日現在の児童・生徒・園児数等について」の資料に基づき説明

今月は松田小学校4年生男子児童が転出により1名減となっている。その他の園児・児童・生徒数に変更はない。

浄泉教育長： 特に質問等がなければ、その他事項(7)については、確認を行ったということでもよろしいかな。

委員： 全員了承

(8) その他

興石係長： 4点ある。①幼稚園の規模により交付税の算定に影響があることから、算定額を増やすため、現状に合わせて定数の変更をしたいと考え

ている。次回の定例教育員会にて園則の改定を提案したい。②給食費の改定について、各園・学校PTAに説明中である。③総合教育会議については町部局と調整が済んでいないため、決まり次第お知らせする。④3月の定例教育委員会開催日の調整

9 議事となった発議、討論等の内容及び発議者の氏名 なし

10 その他委員又は会議において必要と認めた事項

(1) 今回の会議録署名人の指名

橋本委員、山岸委員

(2) 今後の会議の予定

定例会 令和6年3月22日(金) 午前9時00分

令和6年2月27日

会議録署名人

委員 橋本整和

委員 山岸香穂里

会議録調整事務局職員

教育課長 椎野晃一